

# とびに生きる

## 祝 幸田町老人クラブ連合会創立50周年



表紙の紹介は9ページ

- 平成27年度事業計画 ..... P2
- 平成27年度資金収支当初予算、平成26年度役員会等開催報告 ... P3
- 幸田町地域福祉計画・幸田町地域福祉活動計画が策定されました ... P4
- ご活用ください！ふくしの町づくり推進事業 ..... P5
- ふくしの広場 ..... P6
- 地域包括支援センターだより ..... P7
- ボランティアだより ..... P8
- お知らせ ..... P9
- 平成27年度会員募集、平成26年度共同募金最終報告 ..... P10

平成27年  
**4**月号  
No.  
**80**

社会福祉法人  
幸田町社会福祉協議会



この広報誌は、皆さまからの会費と赤い羽根共同募金の配分金によって作成しています。

# 平成27年度 事業計画

平成27年度は福祉に関する制度や施策が大きく変わります。介護保険法の改正、生活困窮者自立支援法の施行、社会福祉法人制度改革等、地域に求められる役割が増大することが見込まれます。

こうした状況を踏まえ、わたくしたち社会福祉法人は、その社会的役割を再確認し、社会福祉法の理念に従い、地域住民の皆さまに信頼される組織として運営の透明性に努め、効率的で安定した経営を推進して事業に取り組んでまいります。

本年度は、幸田町地域福祉計画・幸田町地域福祉活動計画の4つの基本目標を達成するため、各種の取り組みを進めます。地域住民の皆さまをはじめ、社会福祉関係者、ボランティアなどが、それぞれの役割を果たしつつ、連携・協働できる体制づくりに努めます。

## 家庭の力を向上させるために

- 当事者やその家族が正しい知識を持つために学習する機会を提供します。
- 身近な場所で気軽に集まれるサロン活動等、仲間づくりを推進します。



## 地域福祉の担い手を増やすために

- 福祉教育を推進し、お互い様の意識を醸成します。
- ボランティアセンターの機能を充実します。
- 人材の育成、福祉実践活動を支援します。
- 自主活動グループの育成を支援します。

## 地域のつながりをつくるために

- 既存の事業や団体の活動をつなげる調整役を担います。



## 安心して住み続けられるまちをつくるために

- 災害に対する備えを強化します。
- 相談機能の充実と個別支援を通じた地域づくりに取り組みます。
- 福祉サービス利用者の権利擁護を推進します。
- 在宅福祉サービスを充実します。

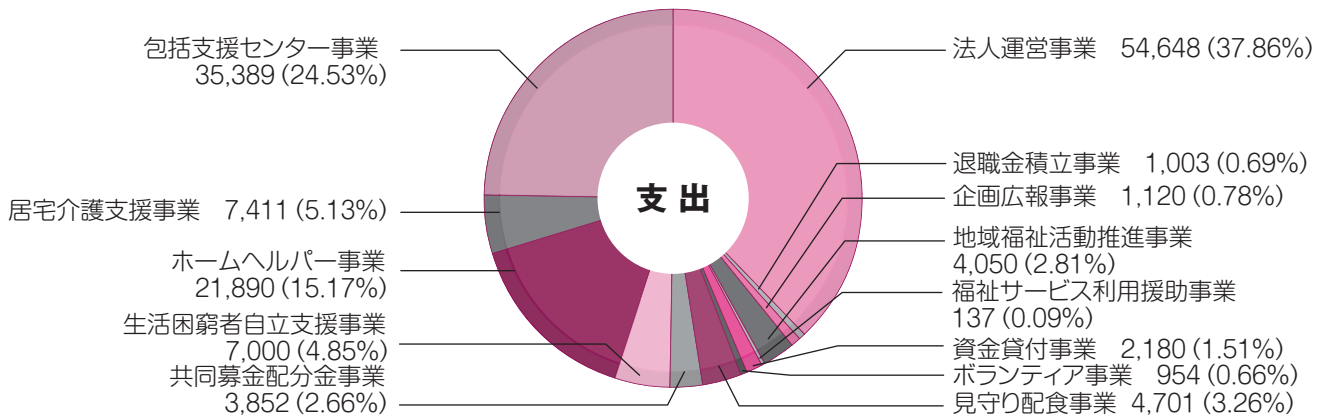
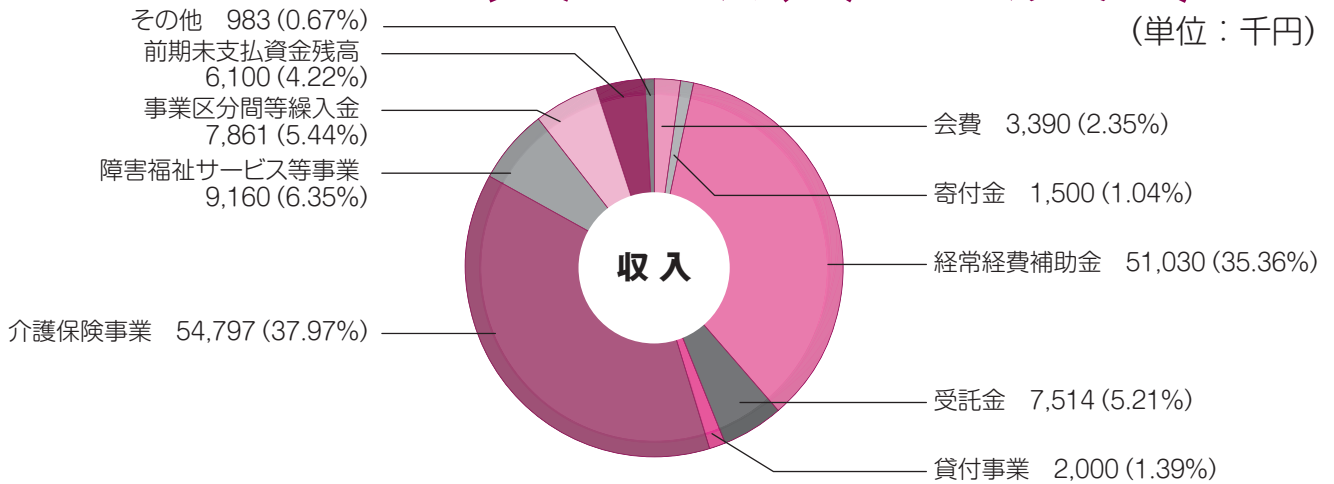
## 法人の経営基盤の強化

- 自主財源、公費財源を安定的に確保し、適切な予算配分と人員配置を行うことで効果的・効率的な事業運営に努めます。
- 公共性をあわせ持つ民間団体として主体的な経営判断を行います。
- 専門性、柔軟性、やる気を持った職員を養成するため、適切な人事考課や教育・指導を行います。
- 住民から信頼される組織づくりに向けて全職員にコンプライアンスを徹底します。



# 平成27年度 資金収支当初予算

(単位：千円)



**予算総額 144,335千円**

## 平成26年度役員会等開催報告

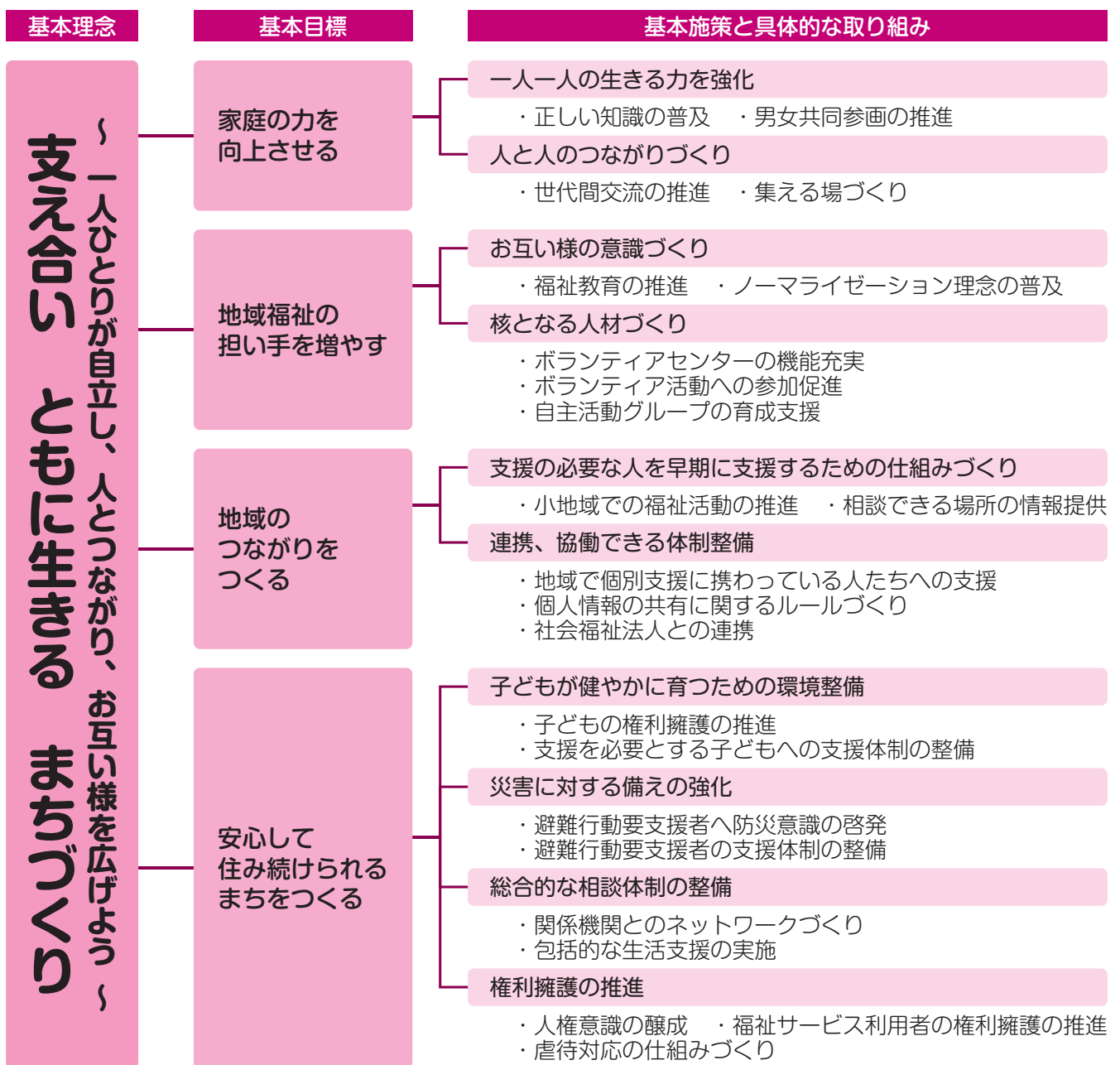
| 理事会        |      |  |
|------------|------|--|
| 第4回／12月11日 | 議事事項 | 定款の一部改正、給与規則の一部改正、平成26年度資金収支補正予算 (第1号)   |
| 第5回／3月13日  | 議事事項 | 補助金等交付規則の制定、給与規則の一部改正、日常生活自立支援事業に係る保管物品管理規程の制定、経理規程の全部改正、平成26年度資金収支補正予算 (第2号)、幸田町地域福祉活動計画の策定、平成27年度事業計画、平成27年度資金収支当初予算 |
| 評議員会       |      |  |
| 第2回／12月11日 | 議事事項 | 定款の一部改正、平成26年度資金収支補正予算 (第1号)   |
| 第3回／3月13日  | 議事事項 | 平成26年度資金収支補正予算 (第2号)、幸田町地域福祉活動計画の策定、平成27年度事業計画、平成27年度資金収支当初予算  |

# 幸田町地域福祉計画・幸田町地域福祉活動計画が策定されました

幸田町地域福祉計画・幸田町地域福祉活動計画は、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを具体化するための体制整備の指針となるものです。たとえ障がいがあっても、要介護状態になっても、できる限り住み慣れた場所で自分らしい暮らしができるような地域を、地域の人たちと一緒に作っていくことが地域福祉の目標です。

地域の福祉課題は、少子高齢化や核家族化による家庭の機能の低下、生活スタイルの多様化、個人主義の広がり、孤立、貧困、ひきこもり、家庭内での虐待など多岐にわたります。

このような地域の福祉課題に対し、自助・互助・共助・公助がそれぞれの役割を果たしつつ、互いに連携・協働することが必要であるという考え方をもとに、『支え合い ともに生きる まちづくり ～一人ひとりが自立し、人とつながり、お互い様を広げよう～』を進めます！





幸田町地域福祉計画・幸田町地域福祉活動計画は、幸田町ホームページ (<http://www.town.kota.lg.jp/>) または幸田町社会福祉協議会ホームページ (<http://www2.ocn.ne.jp/~ktshakyo/>) から見るすることができます。

ご活用ください！

# ふくしの町づくり推進事業

この事業は、住民協働で安心して生活できるふくしの町づくりを目指すため、福祉を担う人材の育成及び町民が自主的に行う福祉実践活動に対して、実績に基づいて助成金を交付いたします。

助成対象事業、助成対象経費及び助成額は以下のとおりです。

| 助成対象事業     |                  | 助成対象経費  | 助成額   |
|------------|------------------|---|---|
| 福祉人材育成事業   | 高齢者スポーツ指導者養成事業   | ゲートボール審判員資格取得費用及び更新費用   | 1人当たり1,000円          |
|            | 障がい者自立援助協力者養成事業  | 手話通訳者養成講習費用(注1)   | 交通費全額(愛知県内に限る。)   |
|            |                  | 要約筆記者養成講習費用(注1)   | 交通費全額(愛知県内に限る。)   |
|            |                  | ガイドヘルパー養成講習費用(注1)   | 交通費全額(愛知県内に限る。)   |
|            |                  | 点訳奉仕員養成講習費用(注1)   | 交通費全額(愛知県内に限る。)   |
|            |                  | 音訳奉仕員養成講習費用(注1)   | 交通費全額(愛知県内に限る。)   |
|            | パピーウォーカー経費       | 1回当たり20,000円  |   |
| 社会参加促進事業   | 社会生活訓練事業         | 障がい児及び保護者の宿泊訓練費用  | 宿泊訓練費用の半額(上限 1家族10,000円)  |
| ふれあいぬくぬく事業 | いきいきサロン協力者経費補助事業 | いきいきサロン協力者経費  | 前年度における協力者の出席者数に100円を乗じた額(上限 1団体20,000円)  |
|            | ふくし活動助成事業        | 資源回収事業報奨金   | 当該年度の回収量<br>10t未満 1,000円<br>10t以上50t未満 3,000円<br>50t以上 5,000円   |
|            | 母子家庭成人祝い事業       | 母子家庭成人祝金(注2)  | 成人1人当たり商品券5,000円分  |

注1 障がい者自立援助協力者養成事業(パピーウォーカー経費を除く。)の補助対象者は、養成講習修了後1年以上、町内の小中学校で実施される福祉実践教室等の講師に無償で協力できる者に限る。

注2 母子家庭成人祝い事業の補助対象者は、成人到達日まで5年間以上の母子寡婦福祉会への加入を条件とする。

※ ふくしの町づくり推進事業は、当該年度の予算の範囲内で行い、申請額が年度予算額に到達した時点で、当該年度の受付を終了いたします。



事業の詳細及び申請時に必要な書類等については、幸田町社会福祉協議会までお問い合わせください。

問合せ先 幸田町社会福祉協議会 ☎62-7171



# いきいきサロン 訪問記 No. 12

今回は、高力いきいきサロンに訪問しました。

高力いきいきサロンは、毎月第2、3月曜日の午前8時30分から午前11時30分まで、高力老人憩の家で開催されています。

最初にお茶会を開き、おしゃべりを楽しまれた後、屋外に出て、幸田町老人クラブ連合会世代交流ゲートボール大会出場のために、ゲートボールの練習をしてみえました。訪問時は、厳しい寒さが和らぎようやく春らしくなった頃だったので、「久しぶりの外での運動は楽しいね！」と練習に精を出しておられました。

練習を終えると屋内に戻り、ビンゴゲームを開催して、楽しい時間を過ごされていました。



## この日のスケジュール

- 8:30~ 9:30 お茶会
- 9:30~10:30 ゲートボール
- 10:30~11:30 ビンゴゲーム

## 見守り配食事業のご案内

ふれあい給食サービスの事業名が変わりました。

このサービスは、最大週5回（月曜日～金曜日）夕食のお弁当を手渡しでお届けしながら、見守りを行うサービスです。緊急時には、緊急連絡先（ご家族等）へご連絡をし、急な変化をお伝えします。

対象者 ひとり暮らし高齢者等で定期的な見守りが必要な方

利用料 1食250円  
(1食あたり550円相当のお弁当をお届けします。およそ半分が幸田町から補助されます。)



## 日常生活自立支援事業の窓口が変わります

これまでは、基幹型である岡崎市社会福祉協議会が窓口でしたが、平成27年4月から各市町村の社会福祉協議会が窓口になります。

この事業は、認知症や知的障害、精神障害などにより自分ひとりで契約や金銭管理をすることに不安がある方のお手伝いをする制度です。

「福祉サービスを使いたいけど、どうすればいいの?」「公共料金の支払いやお金の出し入れをしてほしい」「通帳や印鑑をなくしてしまいそう」とお悩みの方がいらっしゃいましたら、お気軽にご相談ください。

ご家族や支援者からのご相談にも応じます



問合せ先 幸田町社会福祉協議会 電話62-7171

# 地域包括支援センターだより

第二の人生を楽しむ第一歩として参加してみませんか？

## 男のための体メンテナンス教室

運動の専門家、理学療法士が教える教室です

この教室では、家庭でもできる簡単な運動について、同じ年代の仲間たちと学び、あなたのセカンドライフが健康で元気に過ごせることを目指します！

日 時：6月9日、16日、30日 7月7日、14日、28日  
8月4日、18日、25日 9月1日（全て火曜日）  
午前10時から11時30分まで 全10回の短期集中型コース

場 所：幸田町中央公民館ホール

対 象：おおよそ65歳から70歳の男性 要介護・要支援認定を受けていない人

定 員：30名

費 用：無料

申込締切：5月11日(月)

申込み：事前申込みが必要です。

定年後の元気な60代  
大歓迎！



## 皆さまの健康づくり・介護予防を応援する「げんきかい」がはじまります

「げんきかい」は健康づくり 学区の人同士の交流 閉じこもり予防を目的としています。

日 程：4月から3月まで月1回（全10回）※7月・8月は中止

対 象：おおよそ60歳以上のみなさん

内 容：家庭でもできる簡単な体操、ハート体操、お口の体操、頭の体操等

申込み：事前にお申込みの上で参加ください。送迎バスも運行しています。



### 説明会の日程

| お住まいの学区                                      | 日 時                      | 場 所        |
|--|--------------------------|------------|
| 中央学区（岩堀・横落）                                  | 4月16日(木)<br>午前10時～11時30分 | 幸田町中央公民館   |
| 荻谷学区（荻・芦谷・幸田・桜坂）                             | 4月9日(木)<br>午前10時～11時30分  | 芦谷公民館      |
| 坂崎学区（長嶺・久保田・坂崎）<br>幸田学区（大草・鷺田・高力・新田）         | 4月23日(木)<br>午前10時～11時30分 | 大草老人憩の家    |
| 深溝学区（里・市場・海谷・逆川）<br>豊坂学区（野場・永野・須美・六栗・上六栗・桐山） | 4月20日(月)<br>午前10時～11時30分 | 高齢者ふれあいプラザ |

高齢者のことなら、何でもお気軽にご相談ください。まずは、お電話を・・・  
幸田町地域包括支援センター 電話62-7331

# ボランティアだより

ボランティア活動をする方におすすめの保険です！

保険料は年間250円から

活動中の不安を解消！

## ボランティア活動保険のご案内

ボランティア活動保険では、ボランティア活動中、ボランティア自身がケガをした（傷害事故）、他人にケガをさせてしまった、他人の物を壊してしまった（賠償事故）などの事故を幅広く補償しています。

加入対象者 ボランティア個人またはボランティアグループ

年間保険料

|       | Aプラン | Bプラン | Cプラン |
|-------|------|------|------|
| 基本プラン | 250円 | 300円 | 350円 |
| 天災プラン | 330円 | 400円 | 480円 |



補償期間 平成27年4月1日午前0時から平成28年3月31日午後12時まで

※ 中途加入の場合は、加入手続きの完了した日の翌日午前0時から平成28年3月31日午後12時までとなります。

詳細については、幸田町社会福祉協議会窓口もしくはホームページにてご確認ください。



## 海外支援衣料回収活動のお知らせ

(株)デンソー幸田・西尾・善明製作所の社員ボランティアグループが、海外支援衣料回収活動を実施しておりますので回収の協力を行います。

集められた衣料は、日本救援衣料センターを通じて「アジア・アフリカ」の方々に寄贈されるほか、一部東日本被災地にも寄贈する予定です。

◇回収期間 5月1日(金)から5月28日(木)まで

◇回収場所 幸田町社会福祉協議会

◇回収品 <新品>下着、靴下、パジャマ、  
タオル、シーツ、タオルケット



<洗濯済可>毛布、ズボン、ジーンズ、Tシャツ、ポロシャツ、トレーナー、  
セーター、ブラウス、カーディガン、ジャンパー、オーバーコート、  
ジャケット類、スカート、ワンピース

◇備考 輸送費募金につきましても、ご協力をお願いいたします。

(みかん箱大1箱につき、1,500円の輸送費がかかります。)

今年から春と秋の年2回、  
回収活動を実施します。  
次回は秋(8月~9月)に回収の予定です。

問合せ先 幸田町社会福祉協議会 電話62-7171



ご寄付  
ありがとうございました  
H26.12.17-H27.3.12

| ●現金               | (順不同・敬称略) |
|-------------------|-----------|
| 株石原組従業員一同         | 4,000円    |
| JAあいち三河女性部        | 15,000円   |
| 幸田町少林寺拳法協会        | 30,000円   |
| H25・26年度幸田町保健推進委員 | 1,494円    |
| 匿名                | 20,560円   |
| 匿名                | 6,400円    |

<訂正とお詫び>

1月号の「ともに生きるNo.79」に掲載しました内容について、次のとおり誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

幸田町グラウンド・ゴルフ協会  
【誤】147,379円 → 【正】149,379円

赤十字活動資金に  
ご協力ください

日本赤十字社は、国内外で発生した災害への医療救護活動や、健康で安全な生活を支えるための救急法等講習会の普及、血液・医療活動などを実施している機関です。

幸田町社協は、「日本赤十字社幸田町分区」として、町内で活動している「幸田町赤十字奉仕団」の支援や、火災などにあわれた際の日用品や毛布などの支給活動をしています。

活動資金（社費）は、各区の区長様を通じて募集させていただきます。赤十字活動へのご理解をいただき、ご協力をお願いいたします。

Information  
お知らせ

行事紹介

平成27年度幸田町戦没者追悼式

先の大戦で犠牲になられた方々を慰霊し、平和を祈願することを目的として、追悼式を挙ります。ご遺族及び関係者の皆さま、ぜひご参列ください。

日 時 6月4日(木) 午後1時30分から  
場 所 幸田町民会館 つばきホール

障害者手帳をお持ちの方へ

スポーツやボウリングで楽しく交流しましょう♪

第27回幸田町友愛スポーツ大会

日 時 6月7日(日) 午前10時から正午まで  
場 所 中央小学校 体育館  
申込期日 5月22日(金)

第36回幸田町友愛ボウリング大会

日 時 6月23日(火) 午前9時45分から正午まで  
場 所 幸田セントラルボウル  
申込期日 6月12日(金)

申込先 幸田町社会福祉協議会 ☎62-7171

東日本大震災義援金の  
募集期間が延長されました。

日本赤十字社の義援金受付期間が  
平成28年3月31日(木)に延長されました。  
幸田町社会福祉協議会における義援金受付につきましても同期日まで期間を延長いたします。  
引き続きご協力をお願いいたします。

表紙の紹介

幸田町老人クラブ連合会が本年4月をもって、創立50周年を迎えます。表紙の写真は1月29日に行われた創立50周年記念式典（年始交礼会、大学講座及び芸能大会）で披露されたコーラスの様子です。この日のために練習を積んできた会員が「ふるさと」「花は咲く」などを合唱しました。また、創立50周年を記念して今までの活動の記録をまとめた記念誌が発刊され、その記念誌には50年間の老人クラブの歴史が詰まっています。幸田町老人クラブ連合会のますますの発展をお祈りいたします。



幸田町老人クラブ連合会  
市川正会長

## 平成27年度 会員募集



### 誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりにご協力ください

社会福祉協議会は、皆さまと一緒に「ともに生きる」福祉のまちづくりを目指しています。

こうしたまちづくりを進めるためには、皆さまからの会費が貴重な財源となります。皆さまからいただいた会費は、ボランティア活動の振興や各種福祉団体支援、福祉情報の発信などに役立てさせていただきます。

町民の皆さまには、区長さんを通じて募集させていただいております。今年度もぜひご加入くださいますようよろしくお願いいたします。



#### 会員種別

|       |        |    |        |
|-------|--------|----|--------|
| ◆一般会員 | 町民の皆さま | 1口 | 300円   |
| ◆賛助会員 | 団体・公職者 | 1口 | 1,000円 |
| ◆特別会員 | 企業・法人  | 1口 | 3,000円 |

#### 会費の主な使いみち

- ◆敬老祝金
- ◆各種福祉団体への活動支援
- ◆ボランティアの育成や活動推進
- ◆青少年体験学習・実践教室
- ◆広報誌の発行 など



## 平成26年度 共同募金最終報告



**実績額 4,742,416円**

|           |            |
|-----------|------------|
| 赤い羽根募金    | 4,526,416円 |
| 歳末たすけあい募金 | 216,000円   |

※平成26年12月17日以降に集計された募金は以下のとおりです。

- ・幸田町民生委員児童委員協議会 18,646円
- ・ボーイスカウト幸田第2団 2,000円
- ・役場・幸田町立図書館・社協窓口 8,054円

### 歳末たすけあい配分金事業報告

皆さまからいただいた募金の一部で、町内保育施設13施設への活動助成を行いました。

それぞれの園でクリスマス会や人形劇、卒園式などの行事に使われ、園児の笑顔が広がりました。



編集・発行

### 社会福祉法人 幸田町社会福祉協議会

〒444-0113 愛知県額田郡幸田町大字菱池字錦田82-4  
 電話 (0564) 62-7171 FAX (0564) 62-7254  
 居宅介護支援事業所 (0564) 64-1069 訪問介護事業所 (0564) 83-7273  
 地域包括支援センター (0564) 62-7331  
 Eメール kotashakyo@tuba.ocn.ne.jp  
 ホームページ <http://www2.ocn.ne.jp/~ktshakyo/>



この広報誌は地球にやさしい再生紙を使用しています。